

若者向け観光スポットへ

「恋人の聖地」に袋田の滝

NPO法人「地域活性化支援センター」（志垣恭平理事長）が少子化対策を図る「恋人の聖地」に、大子町の袋田の滝が選定された。笠間市の「陶芸の里かさま」に続く県内2カ所目で、町は3月末、観瀑台にハートの形をイメージしたモニュメントを設置。カップルを対象に多くの集客を期待する。

「恋人の聖地」プロジェ 観光スポットなどを対象 家の假屋崎省吾さんらのクトは、プロポーズにふ に、ファッションデザイン 選定委員会が審査する。さわしいロマンチックな ナーの桂由美さんや華道 町によると、袋田の滝



「恋人の聖地」に選定された袋田の滝。20

15年12月19日、大子町袋田、村田知宏撮影

観瀑台にモニュメント

は季節によって水量が変化。止めどなく流れる水は恋愛の数々の場面であり、水量によって滝の上から2段目にハートに似た形が現れるという。こうした面が評価されたと思われ、滝が選ばれたのは全国初。

今回の選定により、同町で地域おこし協力隊として活動する金属工芸作家、友常みゆきさんにモニュメントの作成を依頼。完成すれば、台座に「恋人の聖地」の銘板をはめ込み、高さ約50センチのモニュメントを、滝が間近に見られる第1観瀑台に設置、除幕式も計画する。

袋田の滝は中高年層の来場は多いが若者は少なく、今後は新たな観光スポットとしての訴求力を高める方針だ。町観光商工課の深谷雄一課長は「水量によっては2段目以外でもハート形ができる可能性がある。恋愛のパワースポットになればいい」と話している。

（蛭田稔）